



新 研 修 読 本

2015 年 6 月 19 日 刊行
定価 1,500 円（税込）

お問合せ先：兵庫教区教務所（図書）

T E L：078-341-5949

※ご注文は裏面の注文欄にてお申し込みください

新 研 修 読 本

体 裁：A4 版 ファイル綴り込み形式

発 行：浄土真宗本願寺派 兵庫教区

定 価：1,500 円（税込）

◆教義（宗教・仏教・浄土真宗）、実践運動、連研ノート E、作法、資料の 5 編構成にて、内容を新たに書き下ろし

【新研修読本内容】

- | | | | |
|-------------|---|---------|---|
| 1、教 義 編 | いのちに聞く（宗教）
釈尊の生涯とその教え（仏教）
親鸞聖人とその教え（浄土真宗） | 4、作 法 編 | 作法と莊嚴
法要と行事
門信徒の心得
日常のおつとめ |
| 2、実践運動編 | 御同朋の社会をめざす運動
兵庫教区の歩み
親鸞聖人 750 回大遠忌法要関連 | 5、資 料 編 | 兵庫教区のあゆみ
実践運動総合基本計画・重点プロジェクト
連研ノート E 編用語集 |
| 3、連研ノート E 編 | 12 の問いの背景と味わっていただきたい言葉 | | |

親鸞聖人とその教え

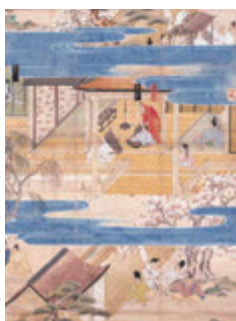
第1章 親鸞聖人のご生涯

◆誕生と出家

平安時代の終わり、延安3年（1173）の春、親鸞聖人は京都の白野の里で誕生されました。父は藤原氏の流れをくむ白野有範、母は吉光女と伝えられています。

親鸞聖人は養和元年（1181）9歳の春、伯父の白野範綱にともなわれて、慈円和尚のもとで出家・持戒をされ、範家と名のられました。こうして親鸞聖人は、9歳から29歳までの20年間、比叡山にのぼられて修学修行しました。

主に横川の菩提蔵院の常行三昧堂で不断念仏を修する堂僧として、20年の間、厳しい学問と修行に励まれました。しかし親鸞聖人は、比叡山では悟りに至る道を見出すことができませんでした。親鸞聖人の修行の様子は、こう伝えられています。



親鸞聖人絵伝「剃髮持戒」
寛文3（1663）年 西本願寺

定水（じょうすい）を齎（もたら）すといへども塵埃（ちんがい）しきりに馳（は）き、心月（しんげつ）を翳（かげ）すといへども雲翳（うんぐ）なほ覆（おほ）ふ。しかるに一息（いつせき）遠（とほ）ざれば半（はん）籠（ろう）に長く住（す）く、なんぞ得（え）生の交（まじ）わりを羨（うらや）まひ、いたづらに仮名（かりな）の修学（しゅうがく）に盡（つ）せしむ。すべからず勢利（せいり）を抛（な）してただちに出離（しゅつり）を願（ねが）ふべし。（『嘆経文』註釈版聖典 1077 頁）

親鸞聖人は修行に励むものの、過水（かすい）のように心を齎（もたら）しても疑念（ぎねん）が立ち、さとりを静（しず）かに観想（くわんさう）できても、煩惱（ぼんぷ）の雲（う）に心が覆（おほ）われてしまいました。こうして親鸞聖人は名ばかりで実体（じつたい）のない学問（がくもん）に盡（つ）き、権勢（ごんせい）と財利（ざいり）をすてて、生死（しじ）の苦しみをはなれる道（みち）を探（たづ）ねられました。

◆全編フルカラー、随所に写真・図を使用

◆連研ノート E の 12 の問いの背景と、味わっていただきたい言葉を新たに追加

◆連研ノート E（フラットファイル形式）に挟み込んで使える、A 4 サイズの綴り込み（2 穴）形式。各研修会における資料を挟み込み、それぞれ特色ある読本の作成が可能



※ファイルは連研ノート E 以外にも、ご自身の好きなファイルをご使用いただけます

注 文 欄

必要事項ご記入後 F A X にて教務所宛てお申し込みください。お電話でのご注文も承ります。ご注文後、振替用紙を同封して商品をお送りいたします。※3,000 円以上ご注文で送料無料

1、お名前

2、お送り先住所（〒 — ）

3、お電話番号

4、ご注文冊数

冊

【お申し込み先】 兵庫教区教務所（図書） TEL 078-341-5949 / FAX 078-341-8526